

生徒への配慮の検討状況

2028年度の両校の統合に向けて、在校生への配慮について検討を進めています。特に保護者の方から意見をお寄せいただく学習面に関する内容や、事前交流の方向性について、ご説明します。

1 学習面について

(1) 成績について

現在、成績は周囲との比較で決まる「相対評価」ではなく、学習指導要領の目標に対して、生徒一人ひとりの達成度で評価する「絶対評価」をもとに決定します。

実際に評価する際には、定期テストだけでなく授業中の活動の様子や提出物など、様々な評価材料をもとに評価をしています。そのため、統合により生徒数が増えたり、集団の構成が変わったりすることで個人の評価が変わることはありません。

(2) 使用教材等のすり合わせについて

(1)のとおり、統合することによる成績への影響はありませんが、使用する教材の違いなどによる差が生じることを防ぐため、今年度両校の1年生の教科担当間で、使用教材の統一を図りました。

2027年度には両校の教科担当同士での情報共有も実施する予定です。

2 事前交流について

統合前に両校生徒が顔見知りになっておくため、両校生徒の事前交流を実施します。

年度	内容	詳細
2026年度	部活動での交流	資料3参照
	標準服の検討	両校生徒から代表者を募り、デザインの検討を実施。
2027年度	ブリティッシュヒルズ 校外学習	両校同一の日程で実施。
	その他イベント	現在学校と検討中。 ※決定次第ご報告します。